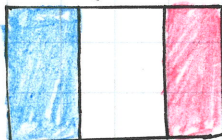


世界の かかりつけ医制度!



イギリス

- 全ての住民に対し 原則無料で包括的なサービスを提供
- あらかじめ登録した診療所を受診。(自由に変更可能)



フランス

- かかりつけ医を受診しない場合、負担額が増加 (選択は自由)
- 小児科、精神科、産婦人科、眼科、歯科はかかりつけ医を通ずるに受診しても負担額は増加しない!

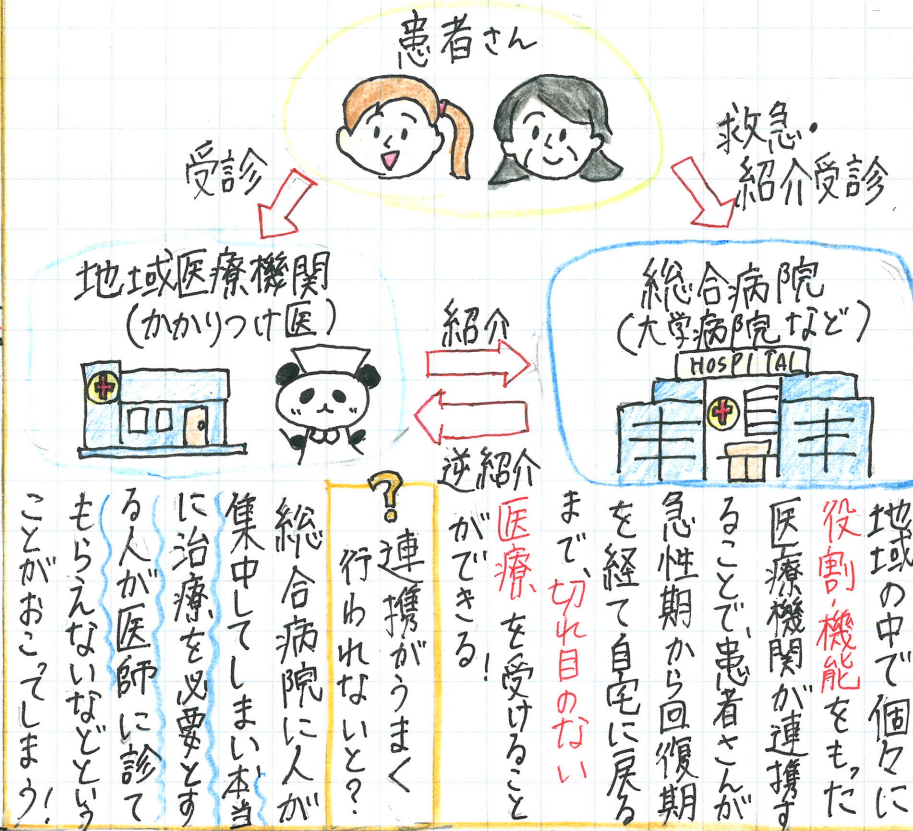
世界ではかかりつけ医に関するルールが、日本に比べて明確だということが分かった。これからの日本の動向に注目していきたい。

安心! 身近なかかりつけ医

- ① 定期的に受診するため、日頃の健康状態を把握してくれる!
- ② 情報が一か所に蓄積されるため、適切なアドバイスや治療ができる!
- ③ 症状に応じて適切な医療機関を紹介してくれる!
- ④ 病気の予防や、早期発見、早期治療につながる。
- ⑤ コミュニケーションストレスが少なく、受診がスムーズ。

みんな知ってる?
正しい医療の関わり方新聞

命を守るために! 地域医療の連携



発行者
名前 大野 池田 愛佳
二年 五組
中学校

地域で連携をとることが大切!!

「編集後記」
私は、子どもの頃からかかりつけ医がいるが、あらためて大切だと感じた。私自身もかかりつけのお医者さんが身近にいたので安心しているが、父と母はかかりつけ医がいらない。安心を広げるために、かかりつけ医をもっと活発になるといいなと感じた。

令和二年三月公表
厚生労働省資料
若年層がかかりつけ医を決めていないことが分かる。

75歳以上	96.7
65~74歳	93.0
40~64歳	80.0
15~39歳	56.4
0~14歳	84.9

かかりつけ医の現状
回答者のうち、全体の約八十三パーセントがかかりつけ医を決めている。年齢別に見たかかつけ医を決めている患者の割合